

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月22日

上場会社名 日本電産トーソク株式会社  
コード番号 7728 URL <http://www.nidec-tosok.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 村田 薫  
(氏名) 丹野 光好

TEL 046-252-3112

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	6,891	△6.2	307	△68.0	296	△69.2	207	△59.7
23年3月期第1四半期	7,345	64.9	962	834.6	961	—	515	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 133百万円 (△72.1%) 23年3月期第1四半期 478百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	5.39	—
23年3月期第1四半期	26.78	—

(注) 平成22年10月1日付で普通株式1株につき、2株の割合をもって株式分割を行っております。  
平成23年3月期第1四半期の1株当たり四半期純利益については、当該株式分割を考慮しておりません。  
詳しくは、3枚目「(株式分割に伴う遡及修正値)」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	35,031	25,555	59.0	537.09
23年3月期	36,682	25,711	56.8	541.87

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 20,667百万円 23年3月期 20,851百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	12.50	—	8.00	20.50
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成22年10月1日付で普通株式1株につき、2株の割合をもって株式分割を行っております。  
平成23年3月期第2四半期末の1株当たり配当金については、当該株式分割を考慮しておりません。  
詳しくは、3枚目「(株式分割に伴う遡及修正値)」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,500	△0.9	1,000	△48.3	1,000	△48.5	600	△45.0	15.59
通期	30,000	0.2	4,000	△0.2	4,000	△0.8	2,400	1.4	62.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.4「2.サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	38,500,466 株	23年3月期	38,500,466 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	19,793 株	23年3月期	19,793 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	38,480,673 株	23年3月期1Q	19,240,481 株

(注)平成22年10月1日付で普通株式1株につき、2株の割合をもって株式分割を行っております。  
平成23年3月期第1四半期の期中平均株式数(四半期累計)については、当該株式分割を考慮しておりません。  
詳しくは、3枚目「(株式分割に伴う遡及修正値)」をご覧ください。

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
2. 当社は、平成22年9月13日開催の取締役会決議により、平成22年10月1日を効力発生日とし、普通株式1株につき、2株の割合をもって株式分割を行っております。
3. 決算補足説明資料につきましては、決算説明会開催後、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(株式分割に伴う遡及修正値)

当社は、平成22年10月1日付で普通株式1株につき、2株の割合をもって株式分割を行っております。当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の普通株式1株当たり配当金及び1株当たり情報は以下のとおりです。

連結経営成績(累計)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	5 39	
23年3月期第1四半期	13 39	

配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期		6 25		8 00	14 25
24年3月期					
24年3月期(予想)		8 00		8 00	16 00

発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	38,500,466株	23年3月期	38,500,466株
24年3月期1Q	19,793株	23年3月期	19,793株
24年3月期1Q	38,480,673株	23年3月期1Q	38,480,962株

## 添付資料目次

1．当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
（1）連結経営成績に関する定性的情報 .....	P. 2
（2）連結財政状態に関する定性的情報 .....	P. 3
（3）連結業績予想に関する定性的情報 .....	P. 3
2．サマリー情報(その他)に関する事項 .....	P. 4
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	P. 4
（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P. 4
3．四半期連結財務諸表 .....	P. 5
（1）四半期連結貸借対照表 .....	P. 5
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 7
（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 9
（4）継続企業の前提に関する注記 .....	P. 10
（5）追加情報 .....	P. 10
（6）セグメント情報 .....	P. 11
（7）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	P. 11
4．四半期連結決算概要 .....	P. 12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における経済環境は、3月に発生した東日本大震災の影響により、電力供給の制約やサプライチェーン立て直しの遅れなど依然として厳しい状況にある一方、震災被害を受けた工場の操業再開等により、企業の生産活動に上向きの動きがみられ、回復基調となってきました。

このような状況下、前年同期と比較した当第1四半期の当社グループ業績は、売上高は68億9千1百万円(前年同期比6.2%減)、営業利益は3億7百万円(同68.0%減)、経常利益は2億9千6百万円(同69.2%減)、当四半期純利益は2億7百万円(同59.7%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### (自動車部品事業)

自動車部品事業は、売上高61億6千7百万円(前年同期比4.4%減)、営業利益3億円(同70.3%減)と減収・大幅減益となりました。売上は、前期に発生した東日本大震災による影響で主要顧客様の生産量が軒並み大幅減となる中、2010年世界第1位の自動車販売台数を達成した中国市場での高水準な新車販売向けに、ジヤトコ様からの新型CVT(無段自動変速機)用コントロールバルブ、欧州部品メーカー様からの燃料流量コントロール用電磁弁の受注が引き続き好調に推移したものの、減収となりました。一方、収益面では、3月の震災影響でお客様への納入がストップしたことに伴う前期末の在庫増を今期に生産調整し適正化をしているため、生産稼働損により大幅減益となりました。特に、中期TOSOKルネッサンス計画(中期計画)への対応として、積極的にベトナム製造子会社での設備投資を行い、10年度立ち上げとなりました第6新棟でのCVT用コントロールバルブの増産体制、隣接するダイカスト製造子会社への新規ダイカストマシンの導入、更には4月からの開発・製造技術者の大幅増強による、固定費負担が増加しており、この生産調整の影響が大きくなりました。

11年度は、TOSOKルネッサンス計画2nd Yearとして、積極的な開発体制・生産体制の増強を行ってまいります。6月以降につきましては、回復基調が鮮明になってきており、第2四半期は急激な受注回復・拡大へ対応する為の増産のフェーズに切り替わりつつあります。開発体制は、本社の開発体制の強化とともに、ベトナムでの開発機能の一層の拡充を進めております。一方、生産体制では、この7月18日に中国上海近郊の平湖市に、土地70,000㎡、建坪15,000㎡の新鋭ショールーム工場の開所式を開催いたしました。これにより、中国国内の民族系・日系自動車メーカー等のお客様のすぐ近くで生産し供給できる体制がスタートし、中期計画の柱の1つである中国コントロールバルブ市場での拡販に向けて船出いたしました。営業体制につきましては、この4月から上海の販売子会社にシステム機器事業に加えて自動車部品事業も合同で新オフィスを構え、中国の自動車メーカー各社様への密接な営業活動を強化しております。また、欧州・北米での商談も活発化しつつあり、弊社の経営基盤であるCVT用コントロールバルブ、AT(自動変速機)用コントロールバルブ、電磁弁のグローバル体制を構築し、また電動化商品の拡販に努めてまいります。

#### (システム機器事業)

システム機器事業は、売上高7億2千3百万円(前年同期比19.0%減)、営業利益7百万円(前年同期の営業損失4千8百万円)と減収となりましたが、黒字に転換いたしました。昨年度に引き続き中国でのエアコンコンプレッサー用芯出機等の受注は堅調に推移しておりますが、当第1四半期納期のもは低水準であり、第2四半期以降で増収が見込める状況となっております。また自動車エンジン生産ライン用検査装置につきましても、商談・受注が増加傾向に転じております。営業利益につきましては内製化や、中国生産子会社への生産移管拡大等による原価改善を図り、減収の中で黒字転換することが出来ました。

11年度第2四半期以降も、引き続き国内では厳しい受注環境が予想されますが、中国市場を中心に、当社が得意とするエアコンコンプレッサー用芯出機、エアマイクロメータ等の受注が堅調に推移しております。自動車エンジンや変速機生産への投資も中国民族系自動車会社を中心に旺盛に転じており、その生産ライン用検査装置の商談も増加傾向にあります。中国販売子会社における自動車部品事業との協調営業の取組みや中国生産子会社への生産移管を一段と速め、収益力と短納期対応力を高めてまいります。また、新商品の3Dスキャナ、円筒内面欠陥検査装置など非接触計測・検査商品の改良と市場拡販体制をさらに強化し、将来の主軸の一つに育ててまいります。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## 資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて16億5千万円減少し、350億3千1百万円となりました。これは主に、たな卸資産と受取手形及び売掛金が減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて14億9千3百万円減少し、94億7千6百万円となりました。これは主にベトナム子会社が行った設備投資による設備関係未払金が減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて1億5千6百万円減少し、255億5千5百万円となりました。これは主に利益剰余金が減少したことによるものです。

## キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間において、営業活動によるキャッシュ・フローは10億4千3百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローは21億1千1百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローは8億9千1百万円の収入となったことにより、当第1四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は前連結会計年度末と比べて1億8千1百万円減少し、2億1千1百万円になりました。

当第1四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加額は、前第1四半期連結累計期間より2億1千5百万円減少し、10億4千3百万円となりました。これは、減価償却費6億6千万円、たな卸資産の減少額5億6千7百万円、未払費用の増加額5億1千7百万円、売上債権の減少額4億3千7百万円、未収消費税等の減少額3億9千9百万円等による増加と、法人税等の支払額8億2千8百万円及び仕入債務の減少額8億2千万円等による減少によるものです。

当第1四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少額は、前第1四半期連結累計期間より15億3千9百万円増加し、21億1千1百万円となりました。これは、ベトナム子会社が行った設備投資を主とした有形固定資産の取得による支出額20億7千4百万円等による減少によるものです。

当第1四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加額は、前第1四半期連結累計期間より10億4千4百万円増加し、8億9千1百万円となりました。これは、短期借入金の純増額12億4千万円等による増加と、配当金の支払額3億7百万円等による減少によるものです。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年4月25日に公表した平成24年3月期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)の第2四半期連結累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

売上高は、震災後の回復基調が鮮明になって来ていることから上方修正いたします。利益につきましては、当第1四半期では間接的な震災影響により自動車部品事業の生産調整を行ってまいりましたが、受注の急回復による増産へ切り替わりつつあること等から、上方修正いたします。

なお、通期連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)につきましては、第2四半期累計期間終了時点で見直しを行います。

## 平成24年3月期 連結業績予想数値の修正

## 第2四半期連結累計期間の連結業績予想(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,000	550	550	330	8.58
今回修正予想(B)	14,500	1,000	1,000	600	15.59
増減額(B-A)	500	450	450	270	7.02
増減率(%)	3.6	81.8	81.8	81.8	81.8
(ご参考)前年同期実績 (平成23年3月期第2四半期)	14,637	1,932	1,941	1,090	56.69

(注)平成22年10月1日付で普通株式1株につき、2株の割合をもって株式分割を行っております。

平成23年3月期第2四半期の1株当たり四半期純利益については、当該株式分割を考慮しておりません。

当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の1株当たり四半期純利益は28円35銭です。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

有形固定資産(リース資産を除く)の減価償却方法の変更

当社では、減価償却方法について、従来定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物<建物付属設備を除く>については、定額法)を採用しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より定額法に変更いたしました。

この変更は、サブプライムローン問題を契機に収益性の抜本的な改革に取り組んだ結果、従前に増して安定的な利益確保体制が整備されてきた最近の動向を鑑み、定額法がより収益費用対応の関係を反映する方法であると判断するに至ったことによるものであります。

これに伴い従来と同一の方法によった場合と比べ、当第1四半期連結累計期間の減価償却費は5,223千円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が同額増加しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

#### (表示方法の変更)

従来、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めておりました「未払費用の増減額」及び「未収消費税等の増減額」は、金額的重要性が増したため、当第1四半期連結会計期間より独立掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第1四半期連結会計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示しておりました385,979千円は、「未払費用の増減額(は減少)」440,381千円、「未収消費税等の増減額(は増加)」88,899千円、「その他」143,301千円として組替えております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	392,361	211,261
受取手形及び売掛金	6,149,489	5,696,140
商品及び製品	1,185,529	933,580
仕掛品	3,435,864	3,179,066
原材料及び貯蔵品	2,042,883	1,979,673
繰延税金資産	355,131	418,538
その他	1,062,196	589,729
貸倒引当金	△797	△719
流動資産合計	14,622,658	13,007,271
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,938,971	9,937,740
減価償却累計額	△4,526,034	△4,617,024
建物及び構築物(純額)	5,412,937	5,320,716
機械装置及び運搬具	21,797,228	22,257,126
減価償却累計額	△10,943,063	△11,397,752
機械装置及び運搬具(純額)	10,854,165	10,859,373
工具、器具及び備品	2,590,515	2,717,519
減価償却累計額	△1,874,036	△1,946,774
工具、器具及び備品(純額)	716,478	770,745
土地	1,425,130	1,425,130
リース資産	129,370	142,935
減価償却累計額	△60,185	△67,002
リース資産(純額)	69,185	75,933
建設仮勘定	1,319,537	1,423,632
有形固定資産合計	19,797,433	19,875,531
無形固定資産		
ソフトウェア	419,476	376,892
その他	148,858	177,411
無形固定資産合計	568,334	554,304
投資その他の資産		
投資有価証券	1,154,786	1,088,528
繰延税金資産	3,353	3,566
その他	537,504	504,457
貸倒引当金	△1,850	△1,850
投資その他の資産合計	1,693,794	1,594,702
固定資産合計	22,059,562	22,024,537
資産合計	36,682,221	35,031,809



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,218,521	3,384,042
短期借入金	618,228	1,858,500
1年内返済予定の長期借入金	84,000	60,000
リース債務	24,465	26,692
未払費用	588,417	1,105,514
未払法人税等	843,649	181,213
賞与引当金	469,747	192,329
設備関係未払金	3,332,655	2,081,549
その他	515,409	364,769
流動負債合計	10,695,093	9,254,612
固定負債		
長期借入金	60,000	32,000
リース債務	48,179	53,037
長期未払金	9,735	9,735
繰延税金負債	56,010	21,550
退職給付引当金	29,769	33,989
環境対策引当金	67,963	67,963
資産除去債務	3,835	3,851
固定負債合計	275,493	222,127
負債合計	10,970,587	9,476,739
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,087,026	5,087,026
資本剰余金	4,604,553	4,604,553
利益剰余金	11,156,695	11,056,346
自己株式	△10,996	△10,996
株主資本合計	20,837,278	20,736,929
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	165,258	126,166
繰延ヘッジ損益	△4,366	△17,136
為替換算調整勘定	△146,817	△178,226
その他の包括利益累計額合計	14,074	△69,196
少数株主持分	4,860,281	4,887,337
純資産合計	25,711,634	25,555,070
負債純資産合計	36,682,221	35,031,809

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	7,345,799	6,891,715
売上原価	5,594,177	5,800,501
売上総利益	1,751,622	1,091,213
販売費及び一般管理費		
運搬費	63,756	42,771
給料及び手当	222,282	253,232
賞与引当金繰入額	51,208	52,599
減価償却費	27,229	26,884
研究開発費	163,424	190,585
その他	261,177	217,557
販売費及び一般管理費合計	789,078	783,631
営業利益	962,543	307,581
営業外収益		
受取利息	649	367
受取配当金	12,127	10,991
固定資産賃貸料	1,343	1,123
受取ロイヤリティ	812	910
その他	3,902	3,124
営業外収益合計	18,835	16,517
営業外費用		
支払利息	132	1,666
売上割引	496	481
為替差損	18,430	25,790
その他	919	136
営業外費用合計	19,977	28,074
経常利益	961,401	296,024
特別利益		
有形固定資産売却益	—	534
特別利益合計	—	534
特別損失		
有形固定資産処分損	631	1,093
環境対策引当金繰入額	67,963	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,461	—
特別損失合計	70,056	1,093
税金等調整前四半期純利益	891,344	295,464
法人税、住民税及び事業税	185,310	138,791
法人税等調整額	58,008	△62,460
法人税等合計	243,318	76,331
少数株主損益調整前四半期純利益	648,025	219,133
少数株主利益	132,853	11,637
四半期純利益	515,172	207,496

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	648,025	219,133
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△108,910	△39,091
繰延ヘッジ損益	△14,135	△12,770
為替換算調整勘定	△46,549	△34,003
その他の包括利益合計	△169,595	△85,865
四半期包括利益	478,430	133,268
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	348,313	124,894
少数株主に係る四半期包括利益	130,116	8,373

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	891,344	295,464
減価償却費	483,472	660,305
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△73
賞与引当金の増減額(△は減少)	△174,891	△277,401
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,148	4,219
確定拠出移行に伴う未払金の減少額	△56,736	—
環境対策引当金の増加額	67,963	—
受取利息及び受取配当金	△12,777	△11,358
支払利息	132	1,666
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△534
有形固定資産処分損益(△は益)	631	1,093
売上債権の増減額(△は増加)	△102,165	437,650
たな卸資産の増減額(△は増加)	△493,767	567,350
仕入債務の増減額(△は減少)	314,417	△820,117
未払費用の増減額(△は減少)	440,381	517,097
未収消費税等の増減額(△は増加)	88,899	399,126
その他	△143,301	88,094
小計	1,304,749	1,862,582
利息及び配当金の受取額	12,777	11,358
利息の支払額	△383	△1,951
法人税等の支払額	△58,006	△828,451
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,259,137	1,043,537
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△624,772	△2,074,996
有形固定資産の売却による収入	2	18
無形固定資産の取得による支出	△13,009	△89,038
長期貸付金の回収による収入	65,200	52,000
その他	241	106
投資活動によるキャッシュ・フロー	△572,337	△2,111,909
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	1,240,272
長期借入金の返済による支出	△65,200	△52,000
少数株主からの払込みによる収入	32,414	18,013
配当金の支払額	△115,587	△307,976
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△5,043	△7,157
財務活動によるキャッシュ・フロー	△153,416	891,151
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,897	△3,879
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	516,486	△181,099
現金及び現金同等物の期首残高	690,933	392,361
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,207,419	211,261

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)  
該当事項はありません。

(5) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

## (6) セグメント情報

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自動車部品	システム機器	計		
売上高	6,452,601	893,197	7,345,799		7,345,799
営業利益又は営業損失( )	1,011,115	48,572	962,543		962,543

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自動車部品	システム機器	計		
売上高	6,167,987	723,727	6,891,715		6,891,715
営業利益	300,336	7,245	307,581		307,581

(注) 1. 各報告セグメント区分に属する主要な製品

- (1) 自動車部品 油圧及び空気制御用電磁弁、自動変速機用油圧制御システム  
(2) システム機器 自動測定装置、コンプレッサー用芯出機、IC外觀検査装置、画像処理装置、ウェーハパンブ検査装置、空気・電気マイクロメータ、精密ボールねじ、ねじゲージ等

## 2. 追加情報

有形固定資産(リース資産を除く)の減価償却方法の変更

「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示(会計方針の変更)」に記載のとおり、当社では、減価償却方法について、従来定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物<建物付属設備を除く>)については、定額法)を採用しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より定額法に変更いたしました。

これに伴い従来と同一の方法によった場合と比べ、当第1四半期連結累計期間における営業利益は、「自動車部品」が2,935千円減少し、「システム機器」が8,159千円増加しております。

## 2. 所在地別セグメント

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

	日本 (千円)	ベトナム (千円)	中国 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	7,239,046	202	106,550	7,345,799		7,345,799
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	52,384	4,824,428	129,558	5,006,371	(5,006,371)	
計	7,291,430	4,824,631	236,108	12,352,170	(5,006,371)	7,345,799
営業利益	602,568	310,109	33,134	945,812	16,731	962,543

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

	日本 (千円)	ベトナム (千円)	中国 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	6,667,655	932	223,127	6,891,715		6,891,715
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	135,695	3,997,687	241,086	4,374,470	(4,374,470)	
計	6,803,351	3,998,619	464,214	11,266,185	(4,374,470)	6,891,715
営業利益	218,632	128,890	52,291	399,814	(92,232)	307,581

(注) 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

## (7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結決算概要

平成23年7月22日  
日本電産トソク株式会社

## 平成24年3月期(第82期)第1四半期連結決算概要

## 1. 連結業績の状況

(百万円未満切捨て)

	当第1四半期 自平成23年4月1日 至平成23年6月30日	前第1四半期 自平成22年4月1日 至平成22年6月30日	対前年同期増減率
売上高	百万円 6,891	百万円 7,345	% 6.2
営業利益	307 (4.5%)	962 (13.1%)	68.0
経常利益	296 (4.3%)	961 (13.1%)	69.2
四半期純利益	207 (3.0%)	515 (7.0%)	59.7
1株当たり四半期純利益金額	円銭 5.39	円銭 26.78	
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益金額			

(注) ( )内は、対売上高比率

## 2. 連結財政状態

	当第1四半期末	前第1四半期末	前年度末
総資産	百万円 35,031	百万円 32,277	百万円 36,682
純資産	25,555	23,934	25,711
自己資本比率	% 59.0	% 60.1	% 56.8
1株当たり 純資産	円銭 537.09	円銭 1,008.53	円銭 541.87
	当第1四半期	前第1四半期	前年度
営業活動による キャッシュ・フロー	百万円 1,043	百万円 1,259	百万円 3,857
投資活動による キャッシュ・フロー	2,111	572	4,282
財務活動による キャッシュ・フロー	891	153	161
現金及び現金同等物 期末残高	211	1,207	392

## 3. 配当の状況

	第2四半期末	期 末	合 計
23年3月期	円銭 12.50	円銭 8.00	円銭 20.50
24年3月期			
24年3月期(予想)	8.00	8.00	16.00

(注) 株式分割について

平成22年10月1日付で普通株式1株につき、2株の割合をもって株式分割を行っております。

前第1四半期の1株当たり四半期純利益金額、前第1四半期末の1株当たり純資産及び平成23年3月期第2四半期末の1株当たり配当金につきましては、当該株式分割を考慮しておりません。

## 4. 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 4社

&lt;前期末(平成23年3月)比の異動状況&gt;

連結(新規) 社(除外) 社 持分法(新規) 社(除外) 社

&lt;前年同期末(平成22年6月)比の異動状況&gt;

連結(新規) 社(除外) 社 持分法(新規) 社(除外) 社